



横浜市立釜利谷東小学校

4 月 号

学 校 便 り

TEL 045-783-9398 . FAX 045-701-9817

令和 4 年 4 月 7 日

ひがしの願い

ひとつの命
がんばる心

しんじあう仲間

よき伝統を大切に 新たな気持ちで

校長 梅田 研一

校庭脇の桜と共に花壇の鮮やかな黄色い菜の花が咲き乱れる中、この4月より釜利谷東小学校に着任いたしました、梅田 研一と申します。宜しく願いいたします。前任校は近くの釜利谷中学校ですが、3年ぶりの小学校になります。

この3年間はコロナ禍に見舞われ、今もなおその渦中にあります。小学校も各種行事が延期・中止になったり、日常生活でもさまざまな制約を余儀なくされたり、3年前とは大きく変わっているところも多いかと思えます。しかしながら、昨日新6年生が新年度の準備に登校してきた際、一人ひとりが「おはようございます」と、目を見てとても気持ちの良いあいさつをしてくれました。また新1年生の教室の飾りつけをはじめ、教科書配付の準備や各所の清掃など、お互いに声をかけあいながら、一生懸命に活動する姿に、ほほえましさと共に、名実ともに釜利谷東小を引っ張っていくという最高学年としての誇りが態度として表れ、頼もしさを感じました。その姿はコロナ前と何ら変わらない子ども本来の姿であり、またこれまで皆川前校長先生をはじめとして、教職員が大切にしてきた“あいさつ”が、子どもたち一人ひとりにしっかり根付いていることの証だと実感した瞬間でした。

「“あいさつ”は“あなたのことを認めています”という最初のサイン」という言葉を、昔教えていただきました。それは一人ひとりを大切にしようとする本校の願い「ひとつの命 がんばる心 しんじあう仲間」にも直結し、地域の皆さんから愛される子の育成にも通じることだと思えます。今年度は新1年生70名と共に、全校児童394名でスタートいたしました。これまでの本校の取組を大切にしながら、新たな気持ちで全教職員が一丸となって、児童一人ひとりを大切にしていきたいと思います。またさまざまな出会いや体験を通じて自分らしさを発揮でき、お互いのよさを認め合える仲間たちを育てていきたいと考えています。

今年度もさまざまなところで、引き続き保護者の皆様のご支援ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。